

Q16

将来的に人口や自動車保有台数は減少していくなかで、核都市広域幹線道路の整備は不要ではないでしょうか？

A16

- 将来の交通状況や社会的に求められる道路の役割、また道路ネットワーク上の位置付けを踏まえ、核都市広域幹線道路における概略計画の検討を進めてまいります。
- 社会的に求められる道路の役割とは、たとえば、交通モード間の連携強化や自動運転社会の実現など、これからの高規格道路に求められる役割を想定しています。

ワイズネット WISENET2050

“2050年、世界一、質く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム”を
WISENET(ワイズネット)※と位置づけ、その実現のための政策展開により、
新時代の課題解決と価値創造に貢献します。

ワイズネット WISENET: World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETwork

ワイズネット WISENETのコンセプト



ワイズネット WISENETの要点

○ シームレスネットワークの構築

サービスレベル達成型の道路行政に転換、シームレスなサービスを追求します。

○ 技術創造による多機能空間への進化

国土を巡る道路ネットワークをフル活用し、課題解決と価値創造に貢献します。

求められる役割

- 経済成長・物流強化
- 交通モード間の連携強化
- 自動運転社会の実現
- 道路の枠を超えた機能の高度化複合化
- 地域安全保障のエッセンシャルネットワーク
- 観光立国への推進
- 低炭素で持続可能な道路の実現

これからの高規格道路に求められる役割を発揮していくため、

これまでの枠組みを超えた政策展開を図ります。

5

出典：WISENET2050・政策集(国土交通省 道路局)より抜粋